

ご取材のご案内

- ・中国の行動や米中対立の深刻化で、この北東アジアでも台湾問題などで緊張感が高まる中、米中両国が参加する今年で3回目の「アジア平和会議」を開催します。
- ・併せて日米中韓4カ国の専門家、200氏が見た「22年度版北東アジアの安全保障リスク」を公表します。
- ・2月22日（火）・23日（水）2日間で、日米中韓4カ国から約20氏の外交や安全保障の専門家が参加します。

非営利シンクタンク言論NPO（東京都中央区、代表：工藤泰志）は、2月22日（火）・23日（水）の2日間にわたって、日米中韓4カ国の安全保障、外交専門家などからなる多国間対話「アジア平和会議」を開催します。

今回開催する「アジア平和会議」は、言論NPOがこれまで十数年にわたって行ってきた中国、韓国、アメリカとの二国間対話の積み重ねを基礎として、この地域の安全保障環境を分析し、事故や紛争を回避し、さらには将来の平和秩序に向けた、民間側の取り組みとして言論NPOが2020年に立ち上げた多国間対話です。米中対立が深刻化し、北東アジアに緊張感が高まる中、対立する米中両国が同じテーブルにつき議論する、アジアや世界でも初めての試みであり、この地域の信頼醸成の仕組みづくりになるものと考えています。

報道機関の皆様は、22日、23日の両日、傍聴可能です

今回は、オンライン開催のため、開幕「北東アジアにおける紛争回避と台湾問題」をメインテーマにオンライン方式で、2日間の日程で行います。

初日の2月22日は開幕を記念して、4カ国の専門家のアンケート調査による「22年度版北東アジアの安全保障リスク」を公表し、それに基づいて4カ国の参加者がこの地域の安全保障リスクを公開で議論します。

2日目は非公開になりますが、「アジア平和会議」の本会議として、「北東アジアにおける紛争回避と台湾問題」をメインテーマに、その紛争の可能性や回避などについて4カ国の参加者が2つのセッションで議論を行います。

報道関係者の皆様には、2月22日（火）の開幕行事と23日の「アジア平和会議」をご取材いただきたく、ご案内申し上げる次第です。日本側の会議参加者は全員、会場に集まって議論を行います。

なお、当日は会場（国際文化会館「講堂」）に取材用のお席をご用意するほか、zoomでのご視聴も可能となります。つきましては、次ページの詳細をご覧ください、添付のお申込み用紙に必要事項をご記入の上、**【2月18日（金）正午】**までにお申込みいただければ幸いに存じます。

2月22日（火）「アジア平和会議」の開幕イベント概要

- 主 催：言論NPO
日 時：2021 年 2 月 22 日（火）午前9時～正午（日本時間）
会 場：国際文化会館 2 階「講堂」（東京都港区六本木 5 - 11 - 16）
プログラム：午前9時～10時 開会式・講演
午前10時～正午 22年度版北東アジアの平和を脅かす10つのリスクの公表
と、4カ国の開幕パネルディスカッション



認定特定非営利活動法人 言論 NPO

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-7-6 LAUNCH 日本橋人形町ビル 5 階
TEL 03-3527-3972 FAX 03-6810-8729 Email: info@genron-npo.net

2月23日(水・祝)「アジア平和会議」概要

主 催：言論NPO
日 時：2021年2月23日(水・祝) 午前9時～午後1時(日本時間)
会 場：国際文化会館2階「講堂」(東京都港区六本木5-11-16)
プログラム：午前9時～10時50分 第1セッション：台湾問題の紛争回避をどう実現するか
午前11時～午後1時 第2セッション：北東アジアの安全保障リスクをどう管理するか

「アジア平和会議」・北東アジアのリスクパネリスト・登壇者一覧(予定)

※海外の参加者、日本の一部参加者はリモート参加となります

【日本側パネリスト】

工藤泰志(言論NPO代表)
河野克俊(前自衛隊統合幕僚長)
香田洋二(元自衛艦隊司令官)
杉山晋輔(前駐米大使、元外務次官)
添谷芳秀(慶應義塾大学名誉教授)
宮本雄二(元駐中国大使、宮本アジア研究所代表)

【アメリカ側パネリスト】

ゲイリー・ラフヘッド(元アメリカ海軍作戦部長)
ダニエル・ラッセル(元東アジア・太平洋担当国務次官補)
マイケル・シファー(アメリカ上院外交委員会民主党委員上席相談役兼アドバイザー)
マーク・モンゴメリ(サイバースペース・ソラリウム・コミッション会長上級顧問)
フランク・ジャヌージ(モーリー・アンド・マイク・マンスフィールド財団理事長)
ロバート・ギリヤ(パシフィック・フォーラム名誉会長、海軍分析センター上級研究員)

【中国側パネリスト】

賈慶国(政治協商会議常務委員、北京大学国際関係学院前院長)
楊超英(中国国際戦略研究基金会副理事長)
張沅生(中国国際戦略研究基金会研究員、国観シンクタンク学術委員会主任)、他1名

【韓国側パネリスト】

崔剛／チェ・カン(アサン研究所副所長) 他、外交・安保専門家及び元政府関係者登壇予定)

「アジア平和会議」とは

「アジア平和会議」は、北東アジアの平和に責任を有する日米中韓4カ国の実務経験者や有識者が、平和に向けた課題の解決を話し合い、この地域の持続的な平和秩序に向けた、歴史的な作業に乗り出すための舞台で、2020年1月に創設されました。その協議内容の大部分は公開され、参加国だけではなく世界にも発信されます。日米中韓が北東アジアの平和づくりに共同で取り組む姿やその中での合意を各国の社会や国際社会へ伝えることで、北東アジアの平和づくりに向けた世論環境の形成に寄与することを目指しています。

昨年の動画はこちら <https://www.genron-npo.net/world/archives/10348.html>

言論NPOとは

言論NPOは、「健全な社会には、当事者意識を持った議論や、未来に向かう真剣な議論の舞台が必要」との思いから、2001年に設立された、独立、中立、非営利のネットワーク型シンクタンク。

2005年に発足した「東京ー北京フォーラム」は、日中間で唯一のハイレベル民間対話のプラットフォームとして17年間継続している。また、2012年には、米国外交問題評議会が設立した世界25カ国のシンクタンク会議に日本から選出され、グローバルイシューに対する日本の意見を発信。この他、国内では毎年政権の実績評価の実施や選挙時の主要政党の公約評価、日本やアジアの民主主義のあり方を考える議論や、北東アジアの平和構築に向けた民間対話などに取り組んでいる。

本件に関するお問い合わせ：言論NPO事務局 宮浦、渡辺

TEL：03-3527-3972 FAX：03-6810-8729 MAIL：forum@genron-npo.net



認定特定非営利活動法人 言論NPO

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-7-6 LAUNCH 日本橋人形町ビル5階

TEL 03-3527-3972 FAX 03-6810-8729 Email: info@genron-npo.net

ご返信先 FAX 番号 : 03-6810-8729

ご返信期限:2月18日(金)正午まで

「アジア平和会議」ご取材お申込みフォーム

【ご氏名 (カナ)】 ()
【御社名】 ()
【ご部署(媒体名)/役職名】 ()
【郵便番号】 (〒)
【ご住所】 ()
【お電話番号】 ()
【ファックス】 ()
【E-mail】 ()
【同行者】 ()名 ※ご参加予定のカメラマン、音声マンなどの人数
【テレビカメラ】 ()台 ※お持ち込み予定のカメラ台数

【ご希望の参加日程】 ※それぞれの会につき、「ご出席」「ご欠席」をお選びください

<2月22日(火)>

●「アジア平和会議」(午前9時～午後1時)

(会場でのご参加 ・ ZOOMでの傍聴 ・ ご欠席)

※いずれかに○をつけてください

<2月23日(水・祝)>

●「北東アジアの安全保障リスク公開セッション」(午前9時～正午)

(会場でのご参加 ・ ZOOMでの傍聴 ・ ご欠席)

※いずれかに○をつけてください

上記必要事項をご記入後、FAX(03-6810-8729)いただくか、または同様の事項をメール(forum@genron-npo.net)にご記入の上ご出欠のお返事をお送りくださいますようお願いいたします。



認定特定非営利活動法人 言論 NPO

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-7-6 LAUNCH 日本橋人形町ビル 5 階
TEL 03-3527-3972 FAX 03-6810-8729 Email: info@genron-npo.net